

松井克浩のエックス 2025 年 12 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【11月 27日】

[架空費用の観点から見た中小企業における不正の3つのケース | 大阪の企業会計の主治医](#)

マンパワーが限られる中小企業において、どのような内部統制(会計上の誤りを予防する仕組み)を構築すれば不正を防止できるのか考えます。



【11月 28日】

[今月のエックス 2025 年 11 月\(抜粋\)](#)

【11月 29日】

「コミュニケーション力とは、言ってみれば『人との距離のマネジメント』にほかならない」

【11月 30日】

「親だからといって押しつけてはならない」

【12月 1日】

奈良県桜井市三輪地区はそうめん発祥の地。約 1200 年前、三輪山のご神体である大神神社の宮司の息子が飢えと疫病に苦しむ民の救済を祈願。神の啓示通りに小麦を栽培して作った保存食がそうめんの始まりです。

三輪は江戸時代に栄えた宿場町。旅人が播州、小豆島、島原に製法を伝えました。

【12月 2日】

[美術館館長とのつれづれなる談義【2024 年秋】](#)

【12月 3日】

[NPO 法人会計基準が簡単にわかるための4つのこと | 大阪の企業会計の主治医](#)

NPO 法人会計基準は、会計報告作成者の視点より、会計報告利用者の視点を重視して規定されています。



【12月4日】

じわり人気の中国ワイン。国際的な賞を受賞する高品質なものが登場し、高級ホテルなどで扱われ始めました。「おいしいのか？」そんな疑問を持つかもしれませんのがイケるんです。フランスから技術者を招いて徹底的に研究しています。中国の2024年の栽培面積は約75万ヘクタール。世界で3番目の規模です。

【12月5日】

正社員の待遇を下げることによる「平等」の実現

停滞するプラスチックのリサイクル。直近のリサイクル率は日本は横ばい(25%)ですが、欧州は低下(35%→27%)しています。

リサイクルが進まないのは回収や再利用の技術などに問題があるからだそうです。また廃棄量の把握が難しく、行先不明のプラスチックも多いとか。

がんばれ廃プラ技術！

【12月6日】

「自分のおっちょこちょいを隠さず、むしろ見せるくらいの強い心が必要だ。それもまた、自分の魅力のひとつと考えればよい」

【12月8日】

公益法人会計で必ず問題となる特定費用準備資金と特定資産 | 大阪の企業会計の主治医
文字面は似ていますが、特定資産と特定費用準備資金は同じものではありません。



【12月10日】

運航休止に陥るドクターへリ

【12月11日】

基本を学ぼう！社会福祉連携推進法人 | 大阪の企業会計の主治医

地域の福祉サービス事業者間で連携・協働のためのツールが準備されました。



【12月12日】

買い物難民の急増

【12月13日】

「体の悪口を言うな。体が聞いてるよ！」

【12月14日】

「人生の悩みとは『他人が自分をどう思うか』に尽きる」

【12月15日】

[同族会社における資本取引・自社株式承継・清算のポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医 同族会社における増減資は、株主側にみなし譲渡やみなし配当の問題が生じることが考えられます。



【12月17日】

「総則6項」の適用急増。これは「著しく不適当と認められる財産の価額」の場合、通常の算定ルールとは別の方法で財産評価をやり直させる規定です。不動産や非上場株式の評価に関して適用。会計検査院も現状の問題点を指摘しており、国税当局が評価方法を変更するか否かが今後の大きな焦点に。

【12月18日】

ウナギ稚魚を人工的に量産。そんな技術開発の成功を水産庁の研究機関が発表しました。人口稚魚の生産コストは2016年時点では1匹4万円以上。この技術によって1,800円まで削減。1,000円切りが目標。味や食感は天然と変わらないそうです。値段が下がることで鰻が手軽に食べられるようになればいいね！

[公益法人制度改革！より柔軟・迅速な公益的活動のために～財務規律面から](#) | 大阪の企業会計の主治医
収支相償の計算において「過去の赤字の補てん」という考え方がようやく認められます。



【12月19日】

FAQ【土地譲渡所得】

[『不動産譲渡損失の損益通算』](#)

【12月20日】

「良いことは人に知られないようにやりましょう」

【12月22日】

[改正された暦年課税制度と相続時精算課税制度](#) | 大阪の企業会計の主治医

贈与税の暦年課税と相続時精算課税は、いずれも改正されました。どちらを選択するのがオトクなのか？



【12月23日】

[タニマチと大阪・谷町](#)

先週の社会福祉法人への指導監査。

保育所では将来の支出に備えて、積立資産を積立てることがあります。

その勘定科目名は「その他の積立資産」ではなく、積立資産の目的を示す名称を用いてください。人件費積立資産、保育所施設・設備整備積立資産等。

【12月24日】

税金豆知識を集めました。リンクページで「+」をクリック。展開して解説をお読みください。

[『退職所得の収入時期』](#)

「退職した翌年に退職金の支給を受けたので、支給を受けた年分の退職所得とした。問題はあるか？」



【12月25日】

[おちょこの由来](#)

【12月26日】

法人への追徴税額が過去最多。3年連続の更新で2024事務年度に3,811億円でした。

国税庁は中小法人に対してAIを活用した調査を既に開始。2024年度には全国339万法人のうち、AI分析で49万法人を抽出。不正パターンを覚えさせることで、AI予測を参考にしながら、不審な点を重点的に調査できるように。

【12月27日】

「人生はいつも”いまが最高”」

【12月28日】

ある保育園園長先生の言葉です。

「幼児期にしっかり取り組んでおかなければならぬことがあるとすれば、それは仲間と一緒に遊ぶことです。」